住宅用火災警報器等の奏功事例

都 道 府 県 名岡 山 県消 防 本 部 名真庭市消防本部

発 生 日 時	平成26年9月12日 11時50分頃
覚 知 時 間	平成26年9月12日 11時52分覚知
出火場所	真庭市
出火建物概要	木造2階建て瓦葺
焼 損 程 度	ガスコンロ周辺の壁及び天井を焼損
出 火 原 因	火をつけたままガスコンロから離れる
概 要 等 (発見・通報・初期消火及び 避難の状況等)	世帯主の妻が天ぷらを揚げようと思い、ガスコンロに鍋を掛け油を温め他の用事をしていたところ、住宅用火災警報器の鳴動音に気が付き台所へ戻り鍋を確認すると、鍋より火が出ているのを発見する。慌てて水道水を洗面器に汲み初期消火を試みるも消火できず、119番通報した。
特 記 事 項	台所のガスコンロ周辺のみの焼損に止まった。